

平成 26 年度 下 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

| | | | |
|-------------|---|-----|--------------|
| 施設名 | 加納児童センター | 所管課 | 子ども未来部子ども支援課 |
| 所在地 | 岐阜市加納高柳町1丁目1番地 岐阜市立加納西小学校 敷地内 | | |
| 指定管理者名 | 社会福祉法人 和光会 | | |
| 指定期間 | 平成24年4月1日～平成29年3月31日まで | | |
| 選定方法 | <input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募 | | |
| 料金制 | <input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし | | |
| 指定管理委託料(年額) | 14,632,457円 | | |
| 施設の設置目的 | 児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。 | | |
| 施設概要 | ◇構造:鉄筋コンクリート造平屋建 ◇敷地面積:1,008.00㎡ ◇延床面積:348.27㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、図書学習室、静養室、会議室、事務室 | | |

●利用状況

| | | H26 下半期 | H26 上半期 | H25 下半期 | H25 上半期 | H24 下半期 |
|----------------|-----------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 利用者数 (単位:人) | 来館者数 | 16,967 | 18,842 | 15,910 | 19,139 | 14,736 |
| | 移動児童館利用者数 | 1,362 | 1,728 | 1,752 | 2,071 | 1,705 |
| 各室稼働 状況 | 移動児童館実施回数(単位:回) | 30 | 29 | 34 | 35 | 47 |
| | 開館日数(単位:日) | 151 | 156 | 151 | 156 | 151 |

●業務の履行確認

| 区分 | 確認事項 | 履行状況 |
|-----------|---|--|
| 利用者サービス | ①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施 | ①、⑤計画どおりに実施。 ②所長(正規職員、児童厚生員)、正規職員2名(保育士)、非常勤職員2人(児童厚生員1人、保育士1人) ③児童館の「おしらせ」毎月発行・配布、児童館及び法人のホームページに掲載、指定管理者の広報誌「ファミリー」に児童館の活動を掲載。 ④常時ご意見箱を設置するとともに、利用者アンケートを実施し、問題の解決に努めている他、来館・退館時に声を掛け、話しやすい雰囲気づくりを心掛けている。 |
| 自主事業・提案事業 | — | — |
| 施設管理 | ①施設設備の保守点検の実施(仕様書別記2参照) ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理 | ①適切に実施。 ②毎日館内外の清掃を行うほか、玩具、扉、窓については、定期的な消毒を実施。 ③ぎふ省エネチャレンジ事業者コンテストに参加。廃材を利用したおもちゃづくりを実施。光熱費のチェック表を作成し、毎月確認を行っている。 ④朝夕の施設外周の見回り点検を実施。玩具については、片付け時に職員が確認し、破損が発見された場合は、おもちゃ病院に修理を依頼した。 |
| 施設修繕 | 下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備 | ①点検業務により発見した箇所については、速やかに職員が業者に修繕を依頼。 ②簡易な修繕については、指定管理者(本部)に修繕を依頼し、経費の削減に努めた。 |
| 危機管理・法令遵守 | ①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守 | ①～③のすべてにおいて、岐阜市と法人本部が作成したマニュアル等に沿って実施。ヒヤリハット記入を強化し、周知することで事前の事故・苦情等の防止に努めている。法人内においても監査指導を受けている。 |

●利用者評価

| | |
|-------------------|--|
| 利用者アンケートの実施状況 | 平成27年2月に乳幼児クラブの保護者にアンケート(無記名)を実施。 回答者数 125人 回答者の年代 10代0%、20代11%、30代79%、40代10%(全て女性) |
| 利用者アンケートの実施結果 | ○職員について ・挨拶 満足96%、ほぼ満足2%、普通2%、やや不満0%、不満0% ・言葉遣い 満足95%、ほぼ満足3%、普通1%、やや不満1%、不満0% ・対応 満足94%、ほぼ満足3%、普通3%、やや不満0%、不満0% ○施設について ・使いやすさ 満足54%、ほぼ満足37%、普通8%、やや不満1%、不満0% ・整理整頓 満足67%、ほぼ満足22%、普通11%、やや不満0%、不満0% ・室内の清掃 満足65%、ほぼ満足22%、普通13%、やや不満0%、不満0% ・換気 満足62%、ほぼ満足22%、普通14%、やや不満2%、不満0% ○幼児クラブに参加して 満足76%、ほぼ満足22%、普通2%、やや不満0%、不満0% |
| 利用者からの要望・苦情と対応・改善 | 要望⇒対応 ・CDの音をもう少し大きくしてほしい⇒CDラジカセの老朽化と乳幼児クラブの参加者多数での、後ろまで声が届かないと言う意見もあったので、平成27年度は新しくマイクとCDラジカセを購入するよう検討します。 ・運動遊びクラブの定員を増やしてほしい。⇒毎年、人気のあるクラブのため申し込みが殺到しご迷惑をかけました。検討して、平成27年度は定員を増やします。 ・門扉を閉めておいてほしい。(幼児さんが飛び出さないようにしてほしい)⇒まめに職員が見守ったり、ポスター掲示をし、安全に気をつけていくようにしました。保護者方にも声をかけ、門扉を閉めるように協力をお願いしています。 ・はみんぐ(乳幼児クラブの予定表)を早めにホームページに更新してほしい⇒毎月25日には、ホームページに載せるようにしていきます。 |

●指定管理者の選定基準に基づく評価

| 区分 | 選定基準 | 評価項目 | 具体的な業務要求水準 | 評価 | | |
|------------|--|--|---|-------|-----|-------|
| | | | | 指定管理者 | 所管課 | 評価委員会 |
| 公平性 透明性 | 住民の平等利用が確保されること | 平等利用を確保するための体制、モニタリングなど | ・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催 | S | A | A |
| | | 情報公開、広報の方策 | ・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な広報活動の実施(ホームページなど) | S | S | S |
| | | 区分評価 | | | A | |
| 効果性 | 事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること | 既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施 | ・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施 | A | A | A |
| | | 利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など | ・利用者アンケートの実施 ・苦情・クレームへの着実な対応 | S | A | A |
| | | 利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など) | ・移動児童館の実施(仕様書別記3参照) ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施 | S | S | S |
| | | 利用促進、利用者増の方策 | ・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施 | A | S | S |
| | | サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど | ・事務分掌等に基づく事務分担の実施 | A | A | A |
| | | 施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置 | ・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること) | S | A | A |
| 区分評価 | | | A | | | |
| 効率性 | 事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること | 指定管理経費の妥当性(収支計画の妥当性など) | ・収支計画に沿った運営(予算書に沿った執行) | A | A | A |
| | | 管理経費縮減の具体的方策 | ・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など) | S | A | A |
| | | 区分評価 | | | A | |

| 区分 | 選定基準 | 評価項目 | 具体的な業務要求水準 | 評価 | | |
|------------|---|--|---|-------|-----|-------|
| | | | | 指定管理者 | 所管課 | 評価委員会 |
| 安定性 安全性 | 事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること | 組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等 | ・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること) | S | A | A |
| | | スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制 | ・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施 | A | A | A |
| | | スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策 | ・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加 | A | A | A |
| | | リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど) | ・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践 | SS | S | S |
| | | 区分評価 | | | | |
| 貢献性 | 事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること | 地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等) | ・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用 | SS | S | S |
| | | 地元での社会活動等への参加 | ・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施 | S | S | S |
| | | 区分評価 | | | | |

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

| | |
|-------------------|---|
| 今期の取組みに対する評価 | <ul style="list-style-type: none"> ・今期の移動児童館は59回実施し積極的に公民館や小学校に出向き子育て不安軽減に努めた。 ・乳幼児教室は登録制クラブと自由クラブを週10回～15回実施し述べ 5,572名が参加した。 ・今期の新しい取り組みとして、警察署の方にお母さん達の身の守り方講習会、職員は不審者対応のさすまたの使い方や注意点を勉強した。消防署の方にも来ていただき、職員はAEDの使い方、お母さん達は人形を使って救命法や誤飲防止対策を講習会(前期と後期)を開催し、たいへん好評だった。 ・和光会の栄養士の方に来ていただき離乳食の試食会と実技を実施し好評だった。(赤ちゃんタイム) ・和光会の研修会に職員が積極的に参加し資質向上が図れた。 ・主任児童委員、小中学校の先生と頻りに連絡を取り情報を共有し、地域との交流が図れた。 |
| 前回までの意見を踏まえた取組み状況 | <ul style="list-style-type: none"> ・今期も地域の皆様のご指導のもと、いろいろな活動を行った。 音楽ひろば・ママと子どもの骨格ケア・裁縫(筆入れ)・ハーモニカ演奏 ・音楽クラブや 運動遊びクラブの人数を増やしてほしいという要望があったが、音楽は楽器などが決まった数しか無いので増やせないが、運動遊びは定員20名を平成27年度から25名に増やすように伝えた。 ・「中日岐阜ホームニュース中山道」に児童センターの行事が4回写真付きで掲載された。 |
| 今後の取組み | <ul style="list-style-type: none"> ・予算、職員数に限りがあるので平成27年度は、いろいろむずかしいが小さい頃遊びに来ていた地域の大学生を、土・日曜日にアルバイトとして勤務してもらう。 ・平成27年度は、加納児童センター見まもり隊(ボランティア)を募集したので、子ども達と一緒にいろいろな行事を企画運営していきます。とても楽しみです。(小学生の取り組みを年間を通して、子どもの意見を取り入れていきたい) ・来館時に天候が悪くなった時の対応として、児童の安全を図るために、児童の連絡先の確保をする。その為に、小学校の先生と連絡を取り合い緊急時対策をする。 ・児童センターは異年齢児の集まりなので集団で遊ぶ素晴らしい居場所だおもいます。今後も職員が一つになって、みんなで楽しい児童センターになるように努力していきます。 |

●所管課の意見

毎月の「おたより」の発行・配布のほか、ホームページに「おたより」と毎月の活動を紹介し、新規利用者の増加につながっている。月5回程度は移動児童館として活動し、遊びの提供を行い、好評を得ている。
高齢者から子育て中の母親まで、幅広い年齢の方々が集まる多世代交流の日を実践したほか、警察署による身の守り方講習会、消防署による乳幼児の救命法や誤飲防止対策の講習会を実施したところ好評で、利用者の増加につながっている。
運動遊びクラブの人数を増やすよう要望があったことから平成27年度から定員20人だったところ25人に増やすことにした。
職員が和光会の研修会に積極的に参加し、資質向上に努めている。
職員体制や経営状況については、問題なく運営が行われている。

●指定管理者評価委員会の意見

管理運営は適正に行われており、良好と認められる。
連携する組織の人材を活かして積極的に活動し、利用者数も増えており評価できる。
駐車場の増設など施設に関する要望は対応に限界がある。駐車場については、自転車や徒歩の利用を促すなど利用者に工夫してもらうよう呼びかけることも必要である。
また、他の施設での取組みは参考になる事例が多いと考えられるため、施設間でデータや事業内容等の情報を共有し、施設運営に取り入れるなど役立てていただきたい。